

ウェビナーのご案内



訪日インバウンド再開。 ドイツ、タイから 持続可能な観光の 具体的な施策を学ぶ

2022年

12月9日(金)

10:00~12:00

Zoom形式によるウェビナー

お申し込みはコチラから▶



*参加のお申し込みをいただいた方にURLをお送りいたします。

対象

持続可能な観光を推進する自治体、
DMO、日本国内観光関連事業ご担当者様

主催

観光庁 持続可能な観光推進モデル事業事務局

協力

ドイツ観光局 タイ国政府観光庁 航空新聞社

観

光庁が進める「持続可能な観光推進モデル事業」の一環として、12月9日に、持続可能な観光（サステナブル・ツーリズム）に関するウェビナーを開催します。本ウェビナーは、10月の第1回を皮切りに3回シリーズで開催予定です。

第2回目は、持続可能な観光の推進で、先行する海外観光地域の観光戦略やビジョン策定について、ドイツ観光局アジア地区統括局長・日本支局長の西山晃氏、タイ国政府観光庁東京事務所マーケティングマネージャーの藤村喜章氏を講師に招き、講演とパネルディスカッションを行い、オーバーツーリズム、カーボンニュートラルなどに対応し、環境保全と観光推進の両立を図るための具体的な取り組みについて議論します。モデレーターは航空新聞社の石原義郎編集統括が務めます。

コロナ禍前のオーバーツーリズムなどの環境と観光の問題から、持続可能な観光（サステナブル・ツーリズム）を推進する上で、責任ある観光（レスポンシブル・ツーリズム）が求められ、コロナ禍を経て、地域社会と観光客の双方の顧客満足度を高める再生型観光（レジネラティブ・ツーリズム）が注目されています。既に、ドイツやタイでは、国内観光市場はもとより、海外からの観光客が回復しており、コロナ後の持続可能な観光が具体的に実践されています。日本は訪日インバウンドの再開が本格化している中、今後、観光による地域活性化を進める上で持続可能な観光の推進について、海外先進事例を参考に議論していきます。

本ウェビナーは、持続可能な観光を推進する自治体、DMOなど訪日・国内旅行関連事業者はもとより、持続可能な観光に関心のある観光関係者などに広く募集しております。皆様のご参加をお待ちしております。



訪日インバウンド再開。 ドイツ、タイから持続可能な 観光の具体的な施策を学ぶ

2022年12月9日(金) 10:00~12:00

Zoom形式によるウェビナー

プログラム (予定)

開会

あいさつ 観光庁参事官(外客受入担当) 廣田 健久

ドイツのマーケットの現状、 持続可能な観光のための具体的な施策について

登壇者 ドイツ観光局
アジア地区統括局長・日本支局長 西山 晃氏

ドイツ連邦経済気候保護省から助成を受けるドイツ観光局にとって温暖化対策は最重要課題のひとつ。キャンペーンをはじめとする観光コンテンツおよび組織マネジメントの両面からサステナブル戦略の現状と課題を紹介します。

タイのマーケットの現状、 持続可能な観光のための具体的な施策について

登壇者 タイ国政府観光庁 東京事務所
マーケティングマネージャー 藤村 喜章氏

タイ政府が導入したBCG経済モデル(BIO, CIRCULAR & GREEN)のモデルに従い、観光庁の政策も持続可能な観光ということが求められます。タイ国政府観光庁は、気候温暖の問題が提唱されてから、7グリーンコンセプトやグリーンリーフ、カーボンニュートラルツーリズム、コミュニティベースツーリズムなど取り組んでいます。この機会にその取り組み事例を紹介します。

持続可能な観光戦略についての パネルディスカッション

パネリスト ドイツ観光局
アジア地区統括局長・日本支局長 西山 晃氏

パネリスト タイ国政府観光庁 東京事務所
マーケティングマネージャー 藤村 喜章氏

モデレーター 航空新聞社編集統括 石原 義郎氏

質疑応答

閉会

登壇者



ドイツ観光局
アジア地区統括局長・日本支局長
西山 晃氏

大阪府出身。1994年ドイツ観光局にB2B担当として入局。マーケティング局長を経て、2017年日本支局長兼アジア地区統括局長就任し現職。在日外国観光局評議会副代表



タイ国政府観光庁 東京事務所
マーケティングマネージャー
藤村 喜章氏

1999年タイ国政府観光庁東京事務所に入庁し、マーケティングを担当。タイは2000年以降、津波やクーデター、空港占拠、洪水、そして、コロナウイルス感染症などを経験しながら、現在に至る。

モデレーター



(株)航空新聞社
旅行業界専門メディア
「週刊ウイングトラベル」編集統括
石原 義郎氏

静岡県出身。明治大学文学部史学地理学科卒。航空宇宙専門週刊紙「WING」編集長、旅行業界専門週刊紙「ウイングトラベル」、日刊旅行通信(Wing Travel Daily)編集長を経て、2021年より航空新聞社編集統括。